

## 庁議記録（令和3年8月20日開催分）

### 《その他事項》

#### ◆中小飲食店・小売店等応援プレミアムクーポン事業について

（観光経済部）

消費を下支えし中小企業を支援するため、プレミアム分を付けたクーポン券を発行する。各店舗で1シート5,000円（うちプレミアム分1,500円）のクーポンを3,500円で販売してもらい、プレミアム分は補助金として事業者に交付する。同一名義人による購入は1店舗あたり2シートまでとし、総販売枚数は60,000シートを予定している。

対象の店舗は中小企業法に基づく市内の中小企業所で、Kマナー協力店または商工会議所会員・観光協会員に限り、参加想定は350店舗。

販売時期は10月からを予定しており、対象店舗リストや購入方法等を掲載したチラシを広報かに、新聞に折り込み市民に周知をしていく。

#### 【庁議での意見】

販売時期は、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら判断していくこと。

#### ◆可児市指定金融機関の変更について

（総務部）

令和3年10月1日から可児市指定金融機関が東濃信用金庫から株式会社十六銀行に変更となる。

また、可児市収納代理金融機関に東濃信用金庫を追加する。

#### 【庁議での意見】

指定金融機関、収納の在り方が変わってきているので、その内容について検討しておくこと。

#### ◆危機発生報告について

（総務部）

65歳以上の年金受給者で住民税が課税される13名の方に対し、税務課の事務処理遅延が原因で年金天引きができず、自主納付していただくことになってしまった件が発生した。

該当の13名の方には事情説明を行った。

今後は、職員による業務管理の徹底強化を行い、再発の防止に努めていく。